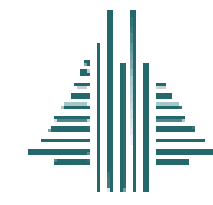


TOKUSHIMA INNOVATION HUB

農家の労働力不足を解決するビジネスモデル構築プロジェクト

リーダー：ダイアログ・ハブ神山合同会社



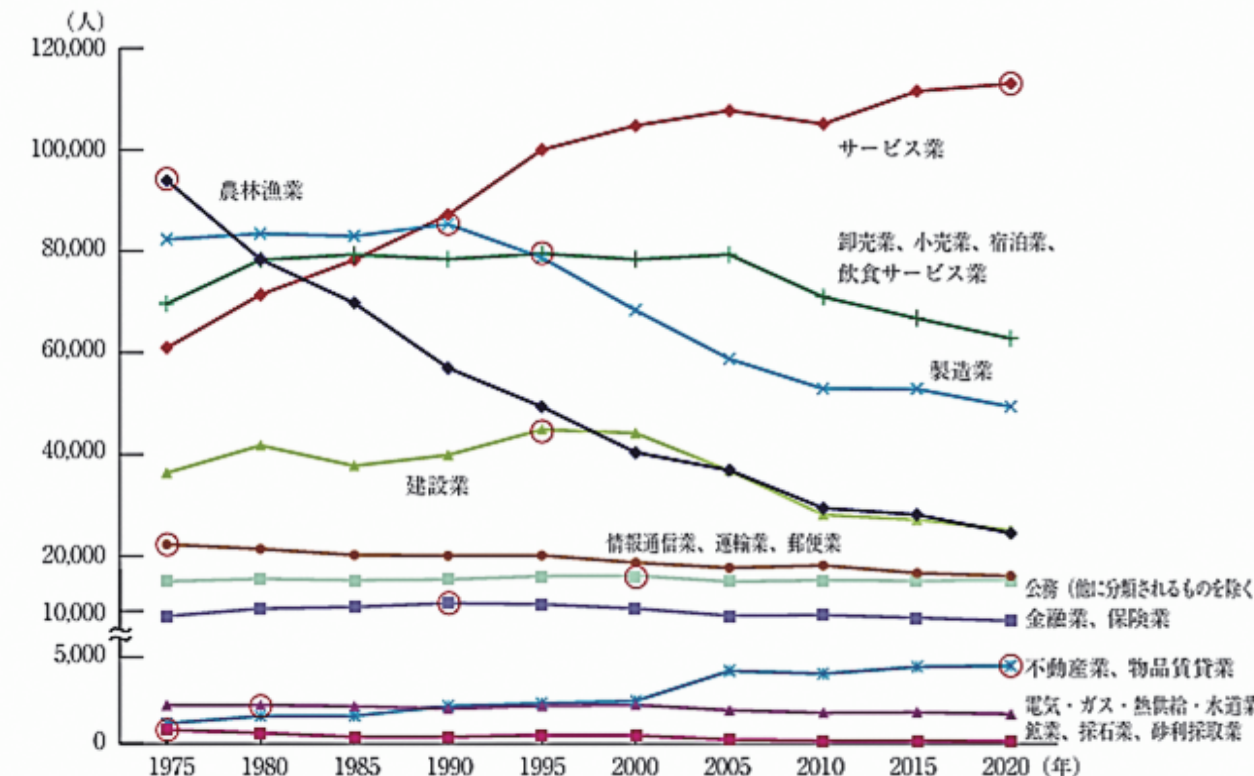
ダイアログ・ハブ神山

チームメンバー：富士通株式会社、神山まると高専、徳島県

背景

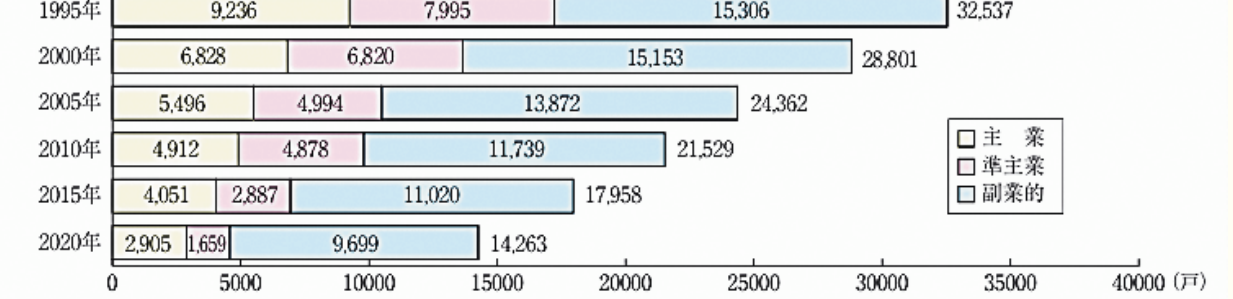
- 徳島県の農林漁業事業者が大幅に減少
- 神山町のすだち農家の離農増加

【経済・産業-10】 就業者数の主な業種別推移

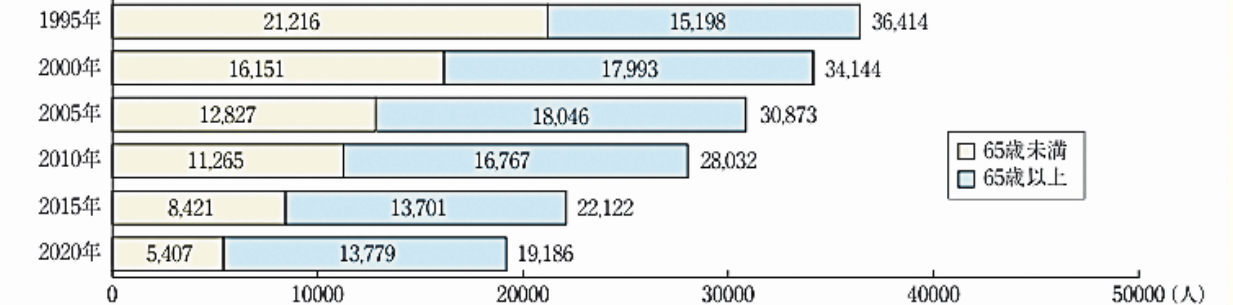


【農業-2】 個人経営体

(1) 内訳



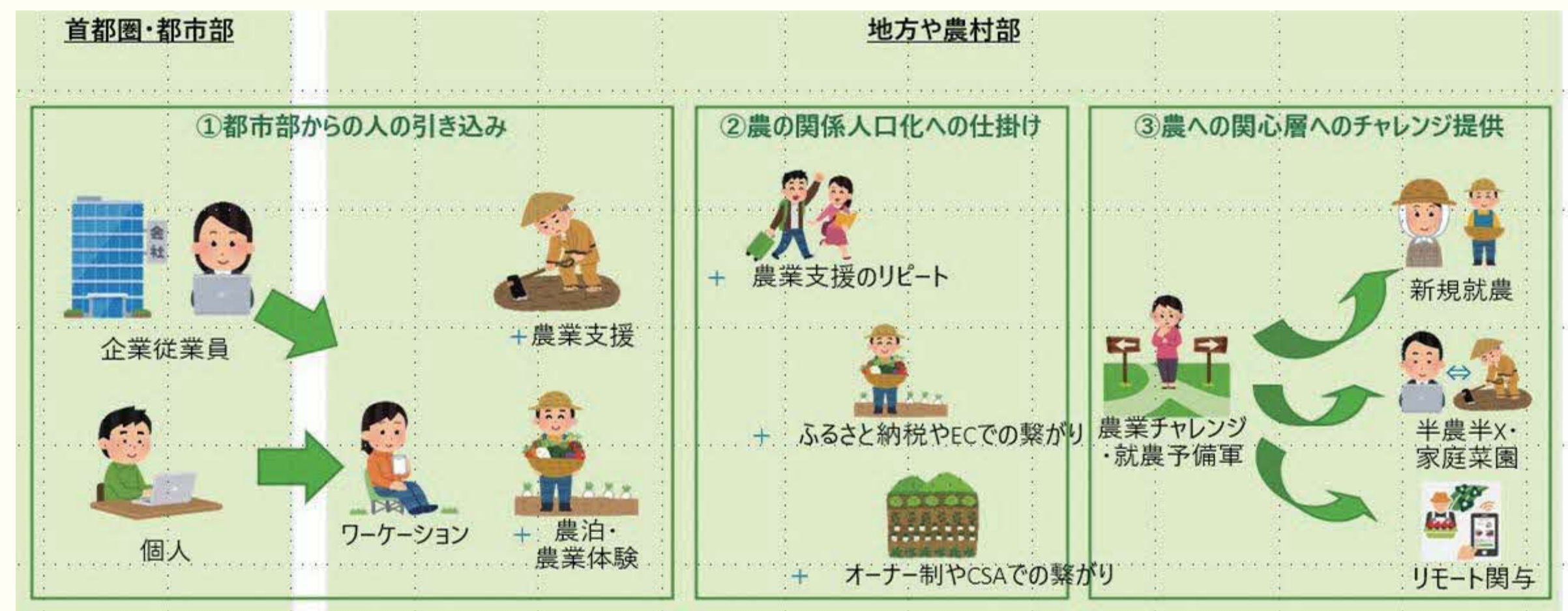
(2) 基幹的農業従事者数



※1995～2015年：販売農家
資料：農林水産省「農林業センサス」

目的

- リモートワークを活用し、農業に関心のある都市部の企業やビジネスパーソンとの継続的な関係を構築
- チャレンジしやすい仕組み作りによる農家の労働力不足を解決



活動内容

収穫体験ツアーの実施

- ✓ 援農（すだち収穫）をリアルに体験し、農業の実態を体感
- ✓ 学生や地域住民と、農業の未来を考えるワークショップを実施
- ✓ マルシェで消費者と交流することで、生産・販売のヒントを得る



事前勉強会

- ✓ 神山を深く知るための事前勉強会
- ✓ 計3回オンラインで実施（7～9月）



※神山に関わる農家や起業家等、様々な背景を持つ方が講演

実態調査

- ✓ 体験の成果を可視化
- ✓ 定量・定性評価をし、モデル構築に繋げる

